

せどりスターターキット (体験版)



わかば@白衣の天使があなたに贈る

初心者目線のせどり入門書

せどりスターターキット (体験版)



わかば@白衣の天使があなたに贈る

初心者目線のせどり入門書

はじめに

はじめまして。わかば@白衣の天使と申します。現役ナースをしています。2011年10月現在で高校2年生の娘と中学校3年生の受験生の息子を持つ、どこにでもいる普通のお母さんです。そんな私が本業のナースとは別に、2足のわらじとして『せどり』というものをやっています。世間的にはそんな人達をせどらーと呼んでいたりします。

わかばがせどりを知ったのは2011年4月のこと。受験生の息子の携帯に受験勉強に役立つ問題が毎日1問ずつ届くようなメルマガジンがないかと、有名なメルマガポータルサイト『まぐまぐ』さんでネットサーフィンとせずメルマガサーフィンをしていた時に偶然出会ったのがせどりについてのメルマガでした。今これを読んでくれる方と同じように『せどりって何?』と思い、メルマガのバックナンバーをを読み進めていくうちに不思議な魅力に取りつかれてしまい、2週間後には仕入れに出かけていました。現在もせどりの魅力を満喫している現役せどらーで、お小遣い稼ぎ程度にコツコツせどらー稼業しています。半年で知り得た**初心者が知りたいたらうと思えるノウハウ**を初心者の気持ちが変わらなくなる前に書籍に残したいと思い書き記しています。自分が始める時に知りたかったことを中心に書き進めていきます。『せどりって一体どんなものだろう』と思っている皆さんが読んで下さることを祈りつつ本編に入りたいと思います。

そもそもせどりって何？

『せどり』という言葉を知ったことがありますか？わかばはメルマガ登録サイトで初めて見た言葉です。正確なメルマガのタイトルは忘れましたが初心者でも月3万円稼げるみたいな謳い文句だったような記憶があります。

せどりとは『**転売利益を得る仕事**』です。Aさんが持っている商品を買取りBさんに売ってあげる。ただそれだけの仕事です。非常にシンプルな仕事なのですが大事なことはその取り扱う商品がAさんにとってはあまり価値がなくBさんにとって非常に価値があるもの。AさんとBさんは個人ではなく複数の人たちで**価値観の相違により発生する価格差**で利益を得ている仕事だということです。

初心者に取り組みやすいせどりスタイル

せどりをしていくにあたり商品を転売するわけですが、仕入先も多岐にわたり販売先もまたしかりです。いろいろな組み合わせが考えられる中で『せどり』という言葉を知って、これから取り組んでみようかなと思っているそんなあなたには以下の組み合わせをお勧めしています。

Aさん→ブックオフ店舗

Bさん→Amazonを利用する人

商品→古本

他にもいろいろ組み合わせはあるのですが、新しく始める方には一番の組み合わせだとわかばは個人的には思っていますし、異論を唱える方はそんなに多くはないと思います。まずはこの方法で説明を進めていくことにしますね。

初心者に向いているこの組み合わせの魅力とは一体何なのでしょう。第1に商品の回転率がいいということ。ブックオフという店舗は比較的全国展開をしていて知名度も高く商品の回転率が非常に良いと言われています。ブックオフの店舗を訪れるたびに仕入れられる可能性が高いという訳です。もちろん近所のその他の古本屋さんで回転率が高い店舗があればもちろんそちらでも構いません。仕入先が多いというのは理想的ですね。

第2にAmazonでは自力での集客努力が不要だということ。いまやAmazonと言えば泣く子も黙るほどの集客力を誇っています。アフィリエイトでもそうなのですが『一番の大きな壁は集客である』と言っても過言ではないほど集客と言うのは非常に大事な要素です。無人島にどんなにいいお店を出しても全く商売にならないのと同じことです。少なくとも大都会でお店を出した方がまだ成功する可能性がありますよね。しかし例え人通りは多くてもお店を出すだけでは商品を買ってくれるとは限りません。買ってもらうためには買う人が欲しがっているものを売らないといけないわけです。

第3に古本は仕入れ価格が比較的安いということに加え購入前に検品が出来るということ。105円という価格の魅力はCDやゲームソフトには全くないとは言いませんが数の点から言えば本が圧倒的に有利です。また購入前に商品を立ち読むをするようにパラパラとめくれば、仕入れた後に売り物にならなかったなどという最悪の事態を避けることができます。

書き込みがないか

汚れ・折れなどがないか

など自分の目で確認することができるのです。検品なんていうと大げさですけど、要するに自分

が買ったときに嫌な思いをしない古本かどうかを買う前に確認ができるということです。お客様にとって気持ちのいい取引をさせていただくということはどんなお仕事でも共通して言えることです。

仕入れる古本の探し方

あなたはブックオフに行ったことはありますか？ブックオフでなくても大型の古本屋さんであればその本の多さに圧倒された経験があると思います。そんな膨大な本の中から商品価値のある本をどうやって探し出すのでしょうか。

あなたは携帯電話をお持ちですか？最近ではスマートフォンなんていうものも出てきましたね。その携帯やスマートフォンで検索サービスを提供しているサイトのツールを利用してAmazonでの人気順位を調べていくという方法が一般的です。その一連の行動を『携帯でサーチする』などと表現されます。サーチ出来るサイトは複数あるのでどちらのサービスを利用しても結構なんですが、ここではわかばが利用しているサイトでの利用方法について説明させていただきますね。



わかばが利用している携帯サーチサイト

『Y&Sせどり携帯サーチ』

<http://qq.tank.jp/kensaku.cgi>

右側のQRコードをご利用下さいね。

パソコンからも表示が出来ましたので問題ないと思います。iPhone4にて動作確認済みです。

Y&Sせどり携帯サーチの使い方（基本編）

ところであなたは本の背表紙にこんな数字の羅列を見た覚えはありませんか？

ISBN4-408-62583-3

ISBN978-4-7965-2225-0

この数字をサーチツールの検索窓に入力して調べていきます。実際に文章を読みながら実践してみましょう。ご自宅にある本と携帯をご用意くださいね。

先程ご紹介したQRコードを利用して実際に『Y&Sせどり携帯サーチ』を表示してみてください。初期画面に『サーチスタート』と書かれたボタンと、その下に『本』『CD』『DVD』『ゲーム』と書かれた選択ボタンがあると思います。4つの選択ボタンは初期設定が『本』になっているはずなので『サーチスタート』のボタンを押してみてください。

ISBN（4だけ書かれた検索窓）『GO』のボタン

という構成になっている検索窓が現れます。そちらに先程ご説明した背表紙に書いてある数字の羅列を入力していくわけですが、ここで注意点があります。上に書いたISBN4-408-62583-3の場合、検索窓にすでに4が入力されていますのでその次の数字からハイフン（-）と最後の数字を除いた8個の数字を入力します。つまりこの場合だと**40862583**を入力して最初に入力されていた4と繋がると検索窓の中に**44086283**という**検索数列**になっているはずですが、では次に下に書いてあったISBN978-4-7965-2225-0の場合はどうでしょうか。最初が4ではないですね。この場合は978は省略して次の4が検索窓に初期入力されていると考えるわけです。ですから**79652225**を入力し検索窓の中に**479652225**という**検索数列**が出来るはずなんです。

いかがでしたか？ちなみに後から操作していただいた数字をサーチしていただくこの本がHITするはずなんです。検索結果画面には画像は出ないので、最下部の小さな文字で単語が5つ並んでいると思うんですが、その中央にある『Revi』を押していただくこの商品のAmazonのページに移動しますので、同じ画像が表示されているか確認していただければ操作方法が習得できたか確認することが出来ます。



Y&Sせどり携帯サーチの使い方（補足編）

雑誌の背表紙の数字は4からでも978からでもなく別の数列が記載されています。

4910174880994

00933

こんな感じですね。下段の00933はサーチには必要ありませんので上段の数列だけ注目して下さい。先程最初の検索【ISBN（4だけ書かれた検索窓）『GO』のボタン】の下にJANという単語があるのでそれを押していただくと次のページは

JAN（4910だけ書かれた検索窓）『GO』のボタン

に切り替わると思います。その検索窓に先ほどと同じように雑誌の背表紙に書かれている数列4910174880994の4910の次の数字から8個の数字17488099を入力していただいて（最後の数字4は不要でしたね）検索窓の中が491017488099になった状態で『GO』を押していただくと検索結果が出ます。このJANコードの検索窓はISBNコード検索結果の下にある5つの単語の一番左にあるJANを押しても検索窓のページに移動することが出来ます。

ちなみにISBNの検索結果画面の最下部にある5つの単語

JAN	JANコード検索窓への移動
Word	言葉による検索窓への移動
Revi	検索結果のAmazon商品ページへの移動
Buy	仕入れ価格・商品状態での判断ツールへの移動 (わかばは利用しません)
Com	掲示板への移動 (わかばは利用しません)

ISBNやJANコードの記載のない本をサーチしたい時にWard検索窓を利用します。これは初心者さんにはほとんど利用する機会がありません。（古書を対象にすることが多いからです）

初期画面で本以外にCDやDVDやゲームなどが選択出来たことを覚えてますか？古本以外にもいろいろせどりは出来るんです。しかし本書では初心者に向けている組み合わせを元に説明していますのでここでは触れません。他の商品でも検索出来るんだなどだけ覚えておいて下さい。

Y&Sせどり携帯サーチの検索結果の見方

検索結果の見方についてご説明します。

タイトル

コメント (売れそうな商品の場合表記されるケースが多い)

順位 ●11790位のような記載

中古販売在庫数 ●8冊 (コ0冊 新1冊) のような記載

ここでいう『コはコレクター商品』『新は新品』です。

値段 配送状態 商品状態 (最安値から順番に7冊まで表記)

(例)

¥350ー良

(販売価格350円で一般配送でコンディション良)

¥500 F 非常に良い

(販売価格500円でFBA配送でコンディション非常に良い)

※FBA配送については別の書籍で説明予定ですが

詳細ご希望の方はAmazon公式ホームページをご覧ください。

これだけの情報が一瞬にしてわかってしまうのです。非常に便利ですね。これらの情報から仕入れに向いている商品なのかどうかを判断していきます。

仕入れについての考え方

携帯のサーチサイトのツールを使って実際に検索をかけていただきました。一瞬にして多くの情報を入手出来たことに驚かれていますと思います。この情報を駆使して仕入れに値する商品かどうかを選別していくわけです。単純に順位が良ければ売れるというものでもありません。そのためさまざまな情報が検索結果に表示されているわけです。

見逃してはいけない情報をお伝えすると最低下記の6つは判断材料にして下さい。

順位

価格

コンディション

出品数

コメント

レビュー（Amazonの商品ページのレビュー）

順位が良い方が売れやすい傾向にあります。ですが仕入れ価格が高すぎるために利益を出す値段がとても高ければ仕入れることは出来ません。検索結果の出品商品のコンディションがほとんど非常に良い・良いなのに自分がそれ以下（可）のコンディションであれば難しいでしょう。でも他の出品者より破格で提供出来れば売れるかもしれません。

こんなふうに考えていくのです。最近書店で見かけた本で最安値も高いし仕入れても利益が出そうと思ったら出品者数が18冊なんていう時は発売当初『需要<供給』だったものがある程度市場に出回り読み終わって出品してくる『需要>供給』切り替わっていると考える必要があります。普通に考えればこのまま時間とともに値崩れを起こしますし18冊も売れていないのだから売れる可能性は低いと考えるといった感じです。

コメントについては次で記述します。

Amazonのレビューは順位がさほど高くないけどまだ売れる範囲で判断に迷う時などに威力を発揮します。Amazonのレビューに書かれているものは基本的には評価が高い商品、ニーズのある商品であることが多いです。

先程**順位がさほど高くないけどまだ売れる範囲**と記述しましたが、具体的にどのくらいの順位が『売れるもの』『売れにくいもの』『売れないもの』により近いのかを次でご説明したいと思います。

売れる順位とその考え方

携帯サーチの検索結果で表示されたAmazon順位についてご説明したいと思います。

しかしその前にお話ししておきたいことがあります。これから説明する**順位とその売れ具合についてはあくまでも目安である**ということ。何故ならお宝本と呼ばれる高額商品はこの考え方に属さないからです。例えばある1冊の昔の本を探している人が10人いたとします。Amazonの在庫は0。市場に出回るのがおそらく2冊程度であろうとした場合（注：実際は市場に出回る数を知ることにはできませんが説明のためにあえて数字を出してます）たった2冊しかない本に競争倍率が5倍。出品者がもしその本に価値があることを知っていれば当然高値で出品してきます。それでもその値段を出して購入する人が10人の中に1人でもいれば商売としては成立しますよね。ですが1億人の人口の中の10人が探している本をAmazonは高い順位をつけるのでしょうか。つけませんよね。需要と供給のデータ数が少なすぎるからです。ですがせどりをする時にはお宝本と重宝されるわけです。

初心者であろうあなたにこういったレア（最近ではニッチとも言いますね）のお話をするつもりはないので一般的なお話をします。ですが誤解していただきたくなかったのが最初に説明させていただきました。それでは本題に入りますね。

◆1位～1万位

非常に売れやすい順位だと思います。早い場合で30分で即売なんてことも珍しくありません。しかし仕入れ値が高いことがほとんどなのできちんと利益が出るかを考えて仕入れる必要があります。多少利益が薄くても黒字であれば購入に踏み切ってもいいと思います。

このくらいの順位になるとコメントに

—★★★★—

—★★★—

—★(^-^)/—

などが赤字で本のタイトルの下に記載されることが増えてきます。当然★の数が多いほど売れやすいという意味です。先程お話しした新作本の需要と供給バランスが逆転した状況かどうかもちんちんと見極めて下さい。

◆1万位～10万位

かなり売れやすい順位だと思います。ほとんどが2週間以内くらいには売れていくと思います。30分で即売もありえますし1ヶ月かかる場合もありますが、こればかりは買い手さんとのご縁なので

統計学的なお話ですね。

このくらいの順位であればコメントに

—Get—

—Good—

などが書かれることが増えてくると思います。必ずしも書かれる訳ではないですよ？わかばの印象から言えばこのクラスでは—Get—は比較的安定して売れますが—Good—は売れなかったり、売れるまで時間がかかったりするような印象です。コメントだけの印象ですので総合判断ではもちろん覆ることもあります。コメントなしでも順調に売れていくことも珍しくありません。

◆10万位～30万位

まずまず売れる順位と言われていますが20万位以上は1ヶ月は寝かせる覚悟でいた方がいいかもしれません。10万位クラスは状況が安定していなくて（Amazon順位が日々変動しているため）1ヶ月売れないものもあるかと思えば1週間以内に売れることもあります。

このくらいの順位でも

—Get—

—Good—

などが書かれることがあります。わかばの経験則から申し上げますと10万位以内の—Good—コメントよりも10万位～30万位までの—Get—のコメントに魅力を感じています。あくまでも今まで売ってきた印象だけですけどね。一概には言えません。

全体を通して中古の在庫数によるわかばの仕入れ基準は

1～5冊 ほぼ安全

6～9冊 やや冒険

10冊以上 基本的には仕入れない

ですが他の情報と総合して多少前後することはあります。

30万位以下については触れません。かなり売れにくいことと初心者にはお勧めし難い順位だからです。経験を積み重ね『目利き』が出来るようになり始めた時に初めて検討していい順位だと思います。お宝本も含めてですね。ちなみにわかばは20万位以下も原則仕入れてません。よほど『買って帰って』と本から懇願されない限り(笑)そういうインスピレーションみたいなものが『

目利き』の始まりだとわかばは感じています。『目利き』とは**その本が必要があるかを見極める能力**のことを言います。サーチ順位に頼らず仕入れが出来るようになるのはせどらーにとって財産のような能力ですね。一緒に頑張っていきましょう。

仕入れる本のジャンル

さて仕入れる本の探し方がわかったところでいざBOOKOFFへ。ところであなたはいろんなせどりの記事やメルマガを読まれたことがありますか？その時本のジャンル名に聞き覚えがないものがあったりはしませんでしたか？それも含めて今回はBOOKOFFで探す本のジャンルについてお話ししたいと思います。

◆105円本

単行本がメインの値段が105円のコーナーです。単行本で単価がCランクという意味で単C本と表現される方もいます。文字通り105円なので仕入れる予算が少ない方には王道ともいえるコーナーです。しかし検索をかけてもかけても**1円ばかり**という現状は否めません。もちろん値段がついてるものや仕入れに値する値段がついてるものももちろんあります。このコーナーはそういった仕入れる価値のある値段がついているものの数とせどらーの需要と供給バランスが『本<せどらー』になってるため探すのに非常に手間と時間がかかります。ブックオフに到着した時には他のセドラーさんが探した痕跡があったなんて話はよくある話です。

◆プロパー

わかばはこれが最初わかりませんでした。単行本で半額程度の値段設定されているものを総称してプロパーと言うのだそうです。比較的最近の単行本が多く場合によっては一般書店の店頭でランキングに並べられてる本さえあります。仕入れ値が半額程度ですから出品価格が高くなるためAmazonへ支払う手数料も高めとなりさらに薄利多売が否めないジャンルとなりますが**サーチ順位も高くてすぐ売れるものが多い**です。こういった本を『回転本』と言います。

◆雑誌、大型本

単行本サイズより大きいものは総称してここのコーナーになるようです。ジャンルも多岐にわたります。・スポーツ関係・乗り物関係・パソコン関係・学習書・専門書・楽譜・手芸関係・レシピ・アニメなど数えだしたらきりがなくらいです。具体的にどんな内容のものがあるかよりも、そういうジャンルがあるとまずは覚えておいて下さいね。専門書などは仕入れ単価が高くなかなか手が出しにくいですが比較的高値がつきます。しかし探している人が多いかどうかはまた別の話なので全ての情報を検討した総合評価が必要になります。雑誌、大型本にも105円本は眠ってますので探してみてもいいと思います。

◆文庫本

昔からお馴染みの小さいサイズの本。以前は電車の中で読む本は決まってこの『文庫本』でしたが、最近は電子書籍やiPadなどがあるのであまりわかばは見かけなくなりました。文庫本は定価が安いことから『仕入れ値も安く**1円も多い**』と105円本に似たような印象があります。数は膨大にありますので文庫本を好んでせどられる方もいらっしゃるみたいですがわかばは気が遠くな

るのでやりません。

◆新書

文庫本より少し高さのある本です。ニッチな本があると巷では言われていますがわかばは出会ったことがありません。単行本と同じく定価が安いのでいい値が付いていたとしても高額商品と言うより回転本の感じでしょう。

◆コミック

昔風で言うとマンガ本と言ったところでしょうか。Amazonで出品するという視点からでは仕入れの対象外と置いていいと思います（オークションなどではまた別の話ですが）

◆児童書

幼児の読む絵本や小学生の夏休みの読書感想文の宿題に読むような本をいいます。コーナー自体が狭く探しやすいです。仕入れ値も安く値段がつくものもありますがサーチ順位はあまり高く、売値もそこそこののでのんびり売れるのを待つくらいの気持ちが必要かもしれません。値崩れに要注意です。

◆ゲーム攻略本

こちらもライバルはあまりいないとされているジャンルです。中古ゲームソフト屋さんではそれなりの値段がしますがBOOKOFFではそこまではしない感じです。そういった意味では旬のものを見つけられたらお宝かもしれません。

概要を説明させていただきました。あとは実際にブックオフに行っていたときに『あっ、これがプロパーだ』などと感じながら覚えていただければと思います。

おわりに

いかがでしたでしょうか。『せどりってこんなことするんだあ』と何となくイメージしていただきましたか？

これまでの内容はまだ初めの1歩に過ぎません。このあとAmazonでの出品者アカウント登録に始まり、出品方法、コンディションの捉え方・伝え方、販売後の取引・梱包・発送など初心者セドラーになるまでの道のりはまだまだあります。

この先のステップについては随時発行させていこうと計画しております。あなたはお気づきではないかもしれませんが、たったこれだけの文章を作成するのに半日近くも費やしています。もちろん好きでやっているのも誰の責任でもないのですが、次回からは内容に応じて有料化への移行も考えております。最初の10DLまでは無料とか。もちろん法外な値段を設定するつもりはありませんので宜しければ今後ともご購入いただければと存じます。

初めての執筆で読み苦しい箇所も多々あったとは思いますがあたたかい目でお読みいただいたことに深謝いたしましておわりに変えさせていただきます。

2011.10.18 わかば@白衣の天使